

第二十五回帝國議會
衆議院

工作物保護ニ關スル法律案委員會會議錄(速記)第二回

會議

明治四十二年二月十二日午前十時四十分開議

出席委員左ノ如シ

鵜澤	總明君	清水	市太郎君	高木	益太郎君
入江	武一郎君	井上	傳作朗君	坪田	十郎君
有本	國藏君	村松	龜一郎君	西能	源四郎君
森	國藏君	木村	省吾君	佐々木	鐵太郎君
宮古	啓三郎君				

出席政府委員左ノ如シ
司法次官法學博士 河村讓三郎君 民刑局長法學博士 平沼騏一郎君
司法省參事官 齋藤十一郎君

○委員長(鵜澤總明君) 開會致シマス

○井上傳作朗君 本案ニ付テ一應御尋致シマス、此工作物保護ニ關スル案ニ於キマシテハ、ヤハリ竹木モ含有シテ居リマセウカ、一應御尋致シマス、此明治三十三年法律第七十二號ノ地上權ト云フノハ、工作物又ハ竹木ヲ所有スルタメ其土地ヲ所有スルトアリマス、今度ノ御提案ニ於テハ此竹木ハヤハリ之ニ入リマス、一應御尋致シマス

○高木益太郎君 御答致シマスガ、竹木ハ含有致シマセウ、ソレカラ事實竹木ニ付テハ所謂地震買買ナルモノガ生ジテ居リマセウカラ、現在ニ生ジタ被害ダケヲ救済シヤウト云フ考デ、此案ヲ出シタノデアリマス、單ニ其被害ノ起テ居ル工作物ニ付テノミノ提案デアリマシテ、竹木ハ含有シナイノデアリマス

○井上傳作朗君 私ハ奈良縣デアリマシテ、奈良縣ノ地方ニ於テハ竹木ヲ所有スル地上權ニ付テ借リテ居ル者ト、所有者ノ間ニ往々論争ナドガ起リマス、其邊ヲ汲ミマシテ之ニ含有スルヤ否ヤト云フコトヲ御尋シタ譯デアリマス、是ガ竹木ガ入ラタト云フコトデアレバ、又私モソレニ付テ考ヘルトコロモゴザイマス

○高木益太郎君 御意見ガ有ルナラ御修正ナスデモ宜シウゴザイマス

○政府委員(法學博士平沼騏一郎君) 此御提案ニ對シテ一應所見ヲ申上ゲテ置キタイト思ヒマス、大體此案ヲ御提出ニナリマシタ御趣意ハ、今回承ハルノデゴザイマシテ、能ク了解シテ居リマス積リテゴザイマス、御提案ノ趣旨ハ御尤ナ次第考ヘテ居リマス、サリナガラ此案ノ内容ニ付テハ種々ノ方面ヨリ考慮ヲ要スルコト考ヘマス、先ヅ第一ニ考ヘナケレバナラヌコトハ、原案ニ於テハ表題モ工作物保護ト云フコトニ相成テ居リマス、又條文モ工作物ヲ所有スル者ハト云フコトニナリマシテ、工作物全體ヲ保護致ス御趣意ニ相成ツテ居ルノデアリマス、然ルニ申上ゲルマデモナク、工作物ト申シマスル極メテ範圍ノ廣イモノニ相成リマス、一切ノ工作物ヲ保護シナケレバナラヌ必要ガアルカドウカト云フコトハ、餘程考ヘモノデアラウト思ヒマス、此案ト云フモノガ民法ノ規定ニ對シテ餘程大キナ例

外ニ相成ルノデアリマス、成ルベク範圍ハ狹メマシテ、保護ノ必要アリマスモノニ限定致シタイト考ヘマス、工作物ト相成リマスルト先刻申上ゲマスル通ノ範圍ガ極メテ廣イノデアリマシテ、極メテ極端ナ一例ヲ申上ゲルヤウデアリマスガ、旗竿一本土地ノ上ニ立テ居リマシテモ、是ハ工作物ニ相成ラウト思フ、サウ云フモノマデ保護ヲ致ス必要ハ先ヅ無カラウト思ヒマス、御趣意ヲ承リマシテモ、今日弊害ノアリマスルノハ建物ニ付テモゴザイマス、ソレカラ又俗ニ申シマスル地震買買ノタメニ害ヲ受ケマスルモノハ、先ヅ建物ダケト申シテ宜カラウト考ヘマス、或ハ將來ノコトヲ慮リマシタナラバ、建物以外ニ立派ナ工作物ノ出來ルト云フ場合モアルカモ知レマセウ、今日ノコトコデハ先ヅ地震買買ノタメニ害ヲ受ケマスルノ建物ダケト考ヘテ宜カラウト思ヒマス、先ヅ第一ニ此工作物ト云フ廣イ文字ニ致シマセウ、建物ダケニ之ヲ限定スルト云フコトニ致ス方ガ至當デハナカラウカト云フノガ第一ノ考デアリマス、ソレカラ次ニ此案ニ付キマシテ慎重ナル考慮ヲ要スル點ハ、借地人ノ保護ト云フコトガ此案ノ大主眼デアリマス、併ナガラ申上ゲルマデモナク一ツノ弊害ヲ矯正致シマスルタメニ、此他ノ弊害ノ生ズルト云フコトモ能ク慮カラナケレバナラヌト思フノデアリマス、借地人ヲ保護致スルト云フコトモ必要デアリマス、又地主ノ保護ト云フコトモ十分ニ考ヘテ見ナケレバナリマセウ、此案ニ付テ最モ心配シナケレバナラヌコトハ、地所ヲ讓リ受ケマス新所有主ノコトデアリマス、新所有主ガ前ニ存在シテ居ル登記ノナイ地上權ナリ、或ハ賃借權ノ對抗ヲ受ケルト云フコトニナルノデアリマス、登記ガアリマセウカラ勿論民法ノ規定ニ依リマスルト公示ノ方法ガナイ、若シ新所有主ガ其實事ヲ知リマセウデ買受ケマシテ之ニ對抗セラル、ト云フコトニナリマス、是非常ナ害ヲ受ケルノデアリマス、此點ニ付キマシテ原案ニ於テハ現ニ工作物ノ存在シテ居ルト云フコトヲ、一ツ其實事ヲ表顯シテ地所ヲ買フ、而シテ其善意惡意ヲ區別シマシテ善意ノ新所有主、其他ノ第三者ニハ對抗ガ出來ヌト云フコトニ相成ルノデアリマス、其點ハ十分ニ御考ヘニナッテ居ルト考ヘマス、併シ未ダ是ダケ十分デアラウカ、又此一方法ガ至當デアルヤ否ヤト云フコトモ御一考ヲ煩シタイト考ヘルノデアリマス、先ヅ第一ニ此建物ノ建テ居ルト云フコトハ、成程表顯スベキ事實デアラウカ、新タニ土地ヲ買ヒマスルモノハ、建物ノ工作物ガ現ニ土地ノ上ニ存在シテ居ルカラ見レバワレ分ルデハナイカト云フコトデゴザイマセウガ、是ハ誠ニ御尤ナ御考デアリマス、併シ隨分此土地ノ區劃ト云フコトモ、郡部ナドハ參リマスレバ曖昧ニナッテ居ル所モアルノデアリマス、單純ニ建物ノ建テ居ルト云フコトダケハ十分ナ公示ノ事實ニナラヌ場合モアルデアラウカト考ヘル、此建物ト云フモノハ建物ノ所有者一人ノ行為ニ依リマシテ、登記ノ出來ルコトニ相成ツテ居リマスガ、其登記ト云フコトハ、現今法律ニ認メラレタ建物所有ノ公示ノ方法ニナッテ居ルノデアリマス、或ハ之ニ加ヘマシテ建物ハ登記セラレテ居ルト云フコトヲ必要條件ト致サナケレバ、十分ニ新所有者者即チ讓受人ヲ保護スルト云フコトニ於テ、缺クルトコロガアリハシナイカト云フ懸念ヲ有シテ居ルノデアリマス、ソレカラ此善意惡意ヲ區別サレテ居リマスガ、是ハ新所有者保護ト云フ點カラ申シマスレバ、誠ニ至當

ナ御提案アリマスルガ、併ナガラ此善意惡意ヲ斯ウ云フ場合ニ區別スルト云フ趣意ハ、現行ノ民法ニ於テハ先ヅ探ラヌ方ノコトニナリテ居ルヤウニ考ヘル、ソレデアマ成ルベク此善意惡意ニ依リマシテ區別スルト云フコトハ、此點カラ申シマシテモ廢メタイト考ヘル、ソレカラ又此善意惡意ノ區別ト云フモノガ、ナカノ「爭ヲ生ジマスル原因ニナル」ノデアリマスカラ、サウ云フ「爭ヲ生ズルヤウナ原因」ハ、成ルベク法律ノ上デハ杜絶シテ置ク方ガ必要デアラウト思フ、若シ只今申シマシテ所有ノ建物ニ登記ノアルト云フコトヲ條件ト致シマスレバ、最早此善意惡意ト云フコトヲ區別スル必要モナクナラウト考ヘマス、此點ニ付キマシテモ御一考ヲ煩シタイ考デアリマス、先ヅ此法案ニ付キマシテ政府ノ見テ居リマスルトコロハ、大體是マデ申上ゲマシタ通りデゴザイマス、結局之ヲ約メテ申シマスレバ、大體ノ御趣意ニ付キマシテハ御尤ニ考ヘルノデアリマスガ、其内容ニ付キマシテハ此儘デ直チニ御同意スルト云フ譯ニ參ラナイノデゴザイマス、此點ハ篤ト御審議ニ相成リマスルコトヲ希望致シマス

○宮古啓三郎君 此問題ニ付テハ大分考慮スベキコトガアルヤウデアリマスカラ、本日ハ何カ質問ガアルナラバ質問スル位ニ止メテ置イテ、延期ヲシタイト思ヒマス、ソレハ此委員側ノ方デモ能ク協議スルガ宜カラウシ、又政府ノ方デモ能ク一應御取調ヲ仰ゲ方ガ宜カラウト思ヒマス、而シテ協議會ヲシテ一ツ案ヲ練テ、ソレカラ正式ノ委員會ヲ開イテ、贊否ヲ決スルヤウニシタイ

(贊成々々「聲起ル」)

○坪田十郎君 私ハ提出者ニ一言意見ヲ聞イテ置キタイノデスガ、此地震賣買ノ弊ト云フモノハ、近頃極ク東京ニ澤山出來テ居ルト云フコトデアル、吾々ガ住ンデ居リマス神戸市ノ如キナリマス、事實地震賣買ト稱スルモノガ餘リナイ、ソレデ或ハ將來必ズ起ルドラウト云フ現象ハ認メル、其原因ハ何處ニアルカト云ヒマス、建物ヲ所有シテ居リナガラ其賃貸借料ヲ拂ハナイ、ドウシテモ拂ハナイ、抵當位ニ入レテシマヒマシテ十分金ヲ借り、家賃ハ殆ド其借金ノ利子ニ拂フテシマウ結果、賃貸借料ヲ更ニ拂ハナイト云フコトニナルモノデスカラ、地主ハ已ムラ得ズドウシタモノデアラウ、錢ガ無イカラ何處カヘ賣テシマハウカ、斯ウ云フコトヲ言フテ居リマス、東京ノヤウニ地震賣買ト云フモノハ餘リ未ダ見マセヌノデスガ、ソレデ此法律ヲ制定致シマシテ登記ガナクモ新所有者ニ對抗スルコトガ出來ル、年限ノ所謂期間ハ對抗スルコトガ出來ルデセウガ、又借主ノ一方ヲ保護スルニ從テ地主側ノ方カラ見マシタナラバ、或ハ此賃借料ヲ先取特權ニデモスルト云フヤウニ必要ハ、御認メデゴザイマセウカドウデゴザイマセウカ、一ツ伺ヒマス

○高木益太郎君 拂ハヌト云フハ延滞スルト云フ……

○坪田十郎君 サウデス
○高木益太郎君 唯今ノ御質問ニ對シテハ、實ハ此東京地方裁判所ノ裁判デモ、若シ地主ト地借主トノ間ニ一箇月デモ地代延滞ヲ生ズルトキハ、地明渡し申スベキト云フコトガ契約書ノ中ニ書イテアルトキニハ、ドウ裁判ヲスルカト云フト、其契約ヲ東京地方裁判所ニ於テハ慣行ニ從テシマシタ契約アルカラト云フノデ、羈束スル效力ガナク判決シタノデアリマスケレドモ、最近ノ東京控訴院ノ判決ニ依リマス、ヤハリ一箇月デモ地代ノ延滞ガアルトキニハ、其約束ニ從テ土地ヲ明拂フベキモノデアルト云フ判決ニナッテ居リマス、ソレハ一ツノ問題デアリマスケレドモ、現在東京デハサウ云フ裁判ニナッテ居リマス、ソレカラ少シク趣ガ變リマスケレドモガ、地代ヲ引上ゲラシタイト云フヤウニ必

要ガ起ッタトキニハ、東京地方裁判所ニ於テハ近隣ノ比較、公課ノ増加、土地ノ價格ノ騰貴、ソレ等ノ原因ノ一ツナルトキニハ相當ナル地代ノ引上ヲ許シテ居ル、是ハ東京市ノ慣習ナリト東京地方裁判所ハ判決シテ居ル、大阪ノ裁判所ハ日本全國一般ノ慣習トシテ居リマス、免三角地主ハ地代ノ延滞ノアルトキニハ、其借地料ノ一箇月デモ延滞ガアレバ逐拂フ、斯ウ云フコトデアレバ逐拂フ權利ヲ裁判所ハ認メテ居リマス、又引上ヲシヤウト思ヘバ、地代ノ引上ノ權利ガアルコトハ東京ノ裁判所若クハ大阪ノ裁判所デ認メテ、大審院モ此判決ヲ認可シテ居リマス、其點ニ付テハ只デ居タイト云フヤウナコトハ借地人ガ出來ルモノデナイト思ヒマス、ソレカラ若シ特別ノ約束デナケレバ、民法ノ規定ニ依テ二年間地上權ニ付テハ地代ノ延滞ガアレバ、地上權ノ消滅ヲ通告スレバ、地上權ハ消滅スルコトニナッテ居リマスカラ、此點ニ付テ借地人ハ不當ノコトヲナスコトハ出來マイト思ヒマス、併ナガラ今御質問ノ中デ先取特權ヲ與ヘルノハドウカト云フコトニ付キマシテハ、自分一個ノ考トシテハ先取特權ヲ與ヘテモ宜カラウト思ヒマス、現ニ他ノ場合ニ於テ先取特權ヲ與ヘテ居ルニ、此土地ノ上ニ損害ヲシタル建物ニ付テハ、地主ニ先取特權ヲ民法カラ與ヘテ居リマセヌカラ、與ヘテ然ルベキコトト思ヒマスガ、實ハ此案ハ現ニ生ジタ地震賣買ノ防禦ヲ主トシマシテ、唯今ノ御議論ニ依ルト民法ニ先取特權ノ規定ヲ殖スコトニナリマスカラ、其方ノコトハ此案ノ外ニ置イテ居ルノデアリマス、若シサウ云ウ點ニ付テ御考アレバ、自分等ハ無論贊成スル考デアリマス

○村松龜一郎君 チョット今政府委員ノ御説明ヲ承リマシタガ、工作物ト云フノハ廣過ギルカラ之ヲ建物ニ局限シタイト云フ御説ハ分ッテ居リマスガ、其他ニ善意惡意ニ依テ區別シテドウト云フハ、ドウ云フコトデアリマスガ、聴キ漏レマシタ

○政府委員(法學博士平沼騏一郎君) 御答ヲ致シマスガ、此提案ニハ善意惡意ヲ區別スルト云フコトニ相成ッテ居リマスガ、先刻申シマシタ通り建物ニ所有權ノ登記ノアルコトヲ前提ト致シマスレバ、善意惡意ヲ區別スル必要ハ當然無カラウト思ヒマス、詰リ法律ニ依リ工事ノ方法ガ備ッテ居リマスカラ、從ッテ善意惡意ヲ法律ノ上デ區別スル必要ハ無クナラウト云フノガ第一ノ理由、又サウ致シタイト云フノハ、斯ウ云ウ事柄ニ付キマシテ善意惡意ヲ區別スルト云フコトハ、現行ノ民法ニ於キマシテ他ノ場合ニ取ッテ居リマセヌヤウニ考ヘル、成ルベク其主義ニハ合セル方ガ宜クナカラウカ、殊ニ又實際ト致シマシテ善意惡意ヲ判斷スルト云フコトハ、是ハ餘程裁判所ニ於テムヅカシイ事柄デアリマス、是ガタメニイロノ「爭ヲ生ジ易イ、サウ云フ「爭」ノ原因ニナルヤウナコトハ、成ルベク杜絶シテ置ク方ガ宜クナカラウカ、斯ウ云フ趣意デゴザイマス

○清水市太郎君 唯今宮古君ノ延期説ガ出テ居リマスカラ、此案ニ對シテ今日協議ニナルナラ、私モ意見ガアルガ……

○委員長(鵜澤總明君) 御質問ガナケレバ延期ノ方ガ宜カラウト思ヒマス
○坪田十郎君 諄イヤウデスガ、實際ドウモ抵當等ニ入レテシマッテ、地代ヲ拂ハヌト云フ弊害カラ此場合ガ生ズル、原因ガソコニ依テ來ルト思ヒマス、政府側ニ於キマシテモソコロノ御考置ヲ願ヒタウゴザイマス

○委員長(鵜澤總明君) ソレデハ延期ノコトニ御異議ハアリマセヌカ
(「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(鵜澤總明君) ソレデハ延期ニ致シマス
午前十一時十五分散會